

フォレストニュース

植林が地球を救う

令和2年(2020)4月10日

No. 148

発行 高津啓洋

頑張るレダ植樹

パラグアイも新型コロナウイルスは、拡大が心配されています。

現在大統領令が出され、外出禁止が4月19日まで延期されました。街中でも食料品等の買い物とかは許されていますが、家族で一人の外出が認められています。またレダでも、4月9-10日がイースター(復活祭)である為に多くの労働者が自宅に戻り、現在レダには数名が残るだけです。

4月となり雨季が終わると、乾

季と寒さが南風によってもたらされます。

下の写真はアルガロボです。アルガロボは、現地では薬効があるとして、よく使われています。

(昔からインデヘナの人たちは、このアルガロボを“命の木 árbol de la vida”と呼んで大事にしてきました。

このアルガロボの木には、長いさや豆ができますが、その豆を煮出して作ったエキスを砂糖で甘くしたものが、アルガロ

ビーナ(Algarrobina)というシロップ

です。・貧血予防・喘息によい・更年期障害予防・コレステロール値を下げる・骨を強める・気管支をきれいにし、咳止めにも



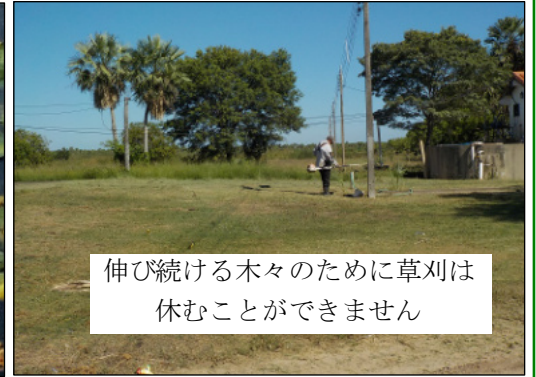
アルガロボの苗木の手入れをする。豊村駐在員



アルガロボの成木



大滝駐在員が故郷からもらった蓮。



伸び続ける木々のために草刈は休むことができません

よい・ダイエットにもいい・抜け毛予防・ポリフェノールもたっぷりなので、抗酸化作用もあるとのこと

何年間も飯野貞夫さんと共に現地で活躍された奥さんの飯野絢子さんはよく、アルガロボの豆を小豆の代わりにして、お赤飯や、あんころ餅を作ったりして日本人からは懐かしいと喜ばれていました。

これから乾季ですが、レダは一雨あれば、一気に草木が伸びます。美しい敷地を守るためだけでなく、草が伸びると蛇なども発見しづらくなり安全面からも草刈は欠かせません。

またレダでは、大滝順治駐在員の故郷の人から送られた、古代蓮が毎年きれいな花を咲かせてくれています。

現在レダには、わずかな人たちが運営されていて、この新型コロナウイルスのために、国内だけでなく、日本からも入出国ができない状況となっ

ています。早く、世界的にこの事態が収束することを願っています。

(伊達勝見事務局長からの報告)

セミナーは7月11日へ

5月9日(土)に予定していました春季セミナーは、新型コロナウイルスのために再延期となります。

日時: 7月11日(土) 夏季セミナーに変更となりました。

1部 10:00受付、10:15開始。

2部 12:30受付、12:45開始、16:00終了。

国立オリンピック記念青少年総合センター: センター棟4階

参加希望の方はFaxやメールにてご連絡ください。

講師を務める、高津啓洋理事長から、「長野の地よりなかなか動くことができませんが、7月には皆様とお会いできることを楽しみにしています」とのことです。